

品質方針書

タナベ環境工学株式会社は、1972年の創立以来『緑と太陽きれいなまちづくり』をモットーに、地域に密着した調査・研究型企业として環境、建設に関連する各種事業を通じて、豊かな地域環境の創造に貢献してきました。

そして、現在に至るまでに、先輩方、そして私たちは法令順守・公正中立は当然として社会規範・企業倫理に照らして適切な行動を行い、現在の「信頼される会社」を築いてきました。

当社が将来に亘って顧客からの高い信頼を獲得していくために、その仕事においても私たち自身の行動においても、そのことを確実に実践していかなければなりません。

また、当社は社業を通じて、自然環境に多くの関わりを持っています。その豊かな環境を将来の世代に継承していくための努力を続けて行きます。

そして「大分県において、信頼され、必要とされる最も重要な会社として永遠に活動を続ける。」ことを目的として以下の活動を計画します。

1. 製品の品質について、常に高い水準を確保し、お客様の信頼に応える。
2. お客様に対して、誠実と最大限の努力を持って対応する。
3. お客様が常に必要とする会社であり続けるための最大限の努力を続ける。
4. 「法令順守」、「環境への配慮」、「地域社会への貢献」などのGSR(企業の社会的責任)を具体的に実行していくために、SDGs(持続可能な開発目標)に積極的に取り組み、地域社会に貢献し、共に発展していく努力を重ねる。

上記の方針の下、品質マネジメントシステムを適切に運用するために、以下の事項を確実にする。

- ① 要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの有効性の継続的改善を行う。
- ② 本システムに基づき品質目標を設定するとともに、その目標は、その結果の検証のもとに定期的に見直す。
- ③ 製品及びサービスの適合並びに顧客満足を向上させる能力に影響を与え得る、リスク及び機会を決定し、取り組む。
- ④ 品質方針を組織全体に伝達、理解させるために、社内の目に付きやすい場所への掲示し、定期的な教育訓練を行う。
- ⑤ 適切性の持続のために、年1回マネジメントレビューを行う。

2026年6月1日

タナベ環境工学株式会社

代表取締役社長

後藤 弘樹